

いつでもカレンダー

プログラムの概要・ねらい

ノコギリで角材（3cm角）を長さ3cmずつに切り、サイコロ（立方体）を4個つくる。
（家族にはサイコロにしたものを提供する）
サイコロの各面に書く文字を考えて、一年中表示できるカレンダーを作る。

場所	学校・団体： クラフト室	4 質の高い教育をみんなに 	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
	家族： サービスセンター前		
時間	1時間30分～2時間	11 住み続けられるまちづくりを 	15 陸の豊かさも守ろう
値段	料金表参照		
季節	年間	人数：クラフト室席数 48	
人数	準備物		
【利用者】ぞうきん、筆記具、季節に適した服装、救急用品、新聞紙、ポスカ、マッキー等			
【自然の家】材料（角材（3cm角）、板、（紙ヤスリ））ノコギリ、マジカルサンダー、キリ、ホットボンド、ホットボンドスティック、（ベルトサンダー）、焼印			

①準備

学校・団体：材料とクラフト室倉庫の鍵をサービスセンター受付で受け取る。※材料数を確認する。
窓を開け、部屋の換気を十分に行う。新聞紙を机の上に敷く。
家族：材料をサービスセンター受付にて購入し、備品を借りる。新聞紙を机に敷く。
事前に、屋外から、飾りたい木の実や木の葉を集めておく。

②実施の流れ

【時間】

- 0:00 説明
※材料の確認と作業の手順について話す。
※作品見本でカレンダーを見せて、製作意欲を高める。
- 0:10 【学校・団体】ノコギリで角材を3cmずつに切り、サイコロを4個つくる。
※万力を使うと安定するので切りやすい。
【家族】サイコロ状にしたものを提供する。（写真①）
サイコロと台になる板を、マジカルサンダーまたは、紙ヤスリでみがく。
マジックテープが付いている面に、ヤスリを貼り付けて使用する。
荒削り用（濃茶色）→仕上げ用（薄茶色）
- 0:40 4個のサイコロに書く文字を、鉛筆で下書きする。
（いきなりマジック等で書くと失敗するので、必ず下書きをする。）
※①月のサイコロ 2ヶ月分を一つの面に逆さに書く。（写真②）
※②曜日のサイコロ 月・火・水・木・金・土/日を一つの面に書く。
（写真③）
※③日付のサイコロ 0 1 2 3 4 5
※④日付のサイコロ 0 1 2 6 7 8
（6と9は共有なので書体に注意）（写真④）
- 1:10 あらかじめ集めた木の実や木の葉をホットボンドで台になる板につけ、飾る。（4個のサイコロの置き場所を確保しておく。）（写真⑤）
今日の日付や任意の月日を表示してみる。
- 1:30 希望者は裏面に少年自然の家の焼き印を押すこともできる。
※焼き印の取り扱いに注意し、やけどに気を付ける。
※焼き印は温まるまでに約15分かかるので、事前にスイッチを入れておく。
うまく表示できれば完成
片付け、終了

①



②



③



④



⑤



③後片付け

- 学校・団体：工具等を元へ戻し、電動工具のコンセントを抜く。
ぞうきんと備え付けの掃除用具を使い、掃除をする。**※机と床の水拭きを必ず行う。**
(掃除の仕方についてはクラフト室の掲示参照)
工具、部屋等の破損があった場合は、サービスセンター受付へ連絡する。
クラフト室倉庫の鍵をサービスセンター受付へ返却する。
- 家族：机の上に敷いた新聞紙を木くずと一緒にゴミ箱へ捨て、机の上をきれいにする。
借りた備品をサービスセンター受付に返却する。

2024/03/01 改定